

第28回

有島武郎青少年公募絵画展



有島 武郎 Arishima Takeo

1878(明治11)年生まれ。『或る女』、『カインの末裔』などの代表作で知られる小説家。東北帝国大学農科大学教官時代には、美術同好会「黒百合会」の創立に関与するなど、北海道の美術史にも足跡を残す。

1918(大正7)年から発表された有島武郎の小説『生れ出づる悩み』は、のちの画家・木田金次郎が自らの境遇や絵画制作を続けるか否かに悩んでいた時、偶然に有島の住まいを見つけて、訪問した事実がモデルとなっている。木田は、この運命的な出会いをきっかけとして、有島の励ましを受けながら、郷土・岩内の自然と深く対峙して、画業を極めていく。この作品に描かれる、芸術と実生活との間で苦悩しながらも、絵を描こうとする芸術家の姿は、多くの読者の共感を得て、有島の代表作の一つと称されている。

1922(大正11)年、狩太(現・ニセコ町)に所有した自らの農場を無償解放し、翌年に軽井沢で没する。

第28回

有島武郎青少年公募絵画展

会期

2016年10月29日(土)～11月13日(日)

会場

有島記念館 特別展示室

主催

ニセコ町 北海道新聞社

主管

ニセコ町教育委員会

後援

北海道 北海道教育委員会

ごあいさつ

このたび有島記念館では、「第28回有島武郎青少年公募絵画展」を開催します。

当館が顕彰する有島武郎は、大正期を代表する白樺派の作家であるとともに、明治期の北海道における美術史にも足跡を残しました。武郎は、1908(明治 41)年、東北帝国大学農科大学美術同好会「黒百合会」の創設に関与します。同会個展では、武郎は自作を出品するほか、美術雑誌としての側面を持っていた雑誌『白樺』の同人でもあったことから、後期印象派やロダンの彫刻作品などを展示紹介しました。この個展で武郎の作品に深い感銘を受けたのは、若き日の木田金次郎です。その後、武郎は木田を励まし続け、木田は郷土に根ざした画家として歩みを始めるのです。

有島記念館では、有島武郎が持っていたこの美術振興の精神を継承するため、1989(平成元)年より本公募絵画展を開催しております。

今回は北海道内各地から、266点に及ぶ応募作品が寄せられ、10月20日、21日の両日に行われた審査会《審査委員長:佐藤友哉氏(札幌芸術の森美術館館長・美術評論家)、審査員:佐藤光雄氏(画家・全道展会員)、西村明美氏(画家・道展会員)、羽山雅倫氏(画家・全道展会員)》によって、入賞・入選作品108点が決定しました。

今後、入賞・入選されたみなさんが切磋琢磨し、北海道はもとより、日本、そして世界をまたにかけて活動するアーティストへと、また美術活動に理解のある大人として成長していただくことが、主催者としての望みです。

最後になりましたが、この公募展の開催にあたり、出品者をはじめ、中学校及び高等学校美術教諭のみなさまなど、多くの方々にご協力を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

ニセコ町
北海道新聞社

目次

ごあいさつ

総評「第28回有島武郎青少年公募絵画展を審査して」 06
羽山雅愉(画家・全道展会員)

入賞作品図版	08
入賞・入選作品一覧	18

審査委員

審査委員長

佐藤友哉 氏(札幌芸術の森美術館館長・美術評論家)

審査員

佐藤光雄 氏(画家・全道展会員)

西村明美 氏(画家・道展会員)

羽山雅愉 氏(画家・全道展会員)

以上の4氏により、2016年10月20日・21日の両日、
有島記念館にて厳正な審査が行われました。

謝辞

本公募絵画展の開催にあたり、多くの方々にご協力を賜りました。

厚く御礼申し上げます。

佐藤友哉

佐藤光雄

西村明美

羽山雅愉

北海道

北海道教育委員会

(順不動・敬称略)

総評「第28回有島武郎青少年公募絵画展を審査して」

羽山 雅愉(全道展会員)

中高生を対象とするこの絵画展は、1989年に始まり、今年で28回目となった。応募総数は266点で、内訳は油絵157点(高校109点、中学48点)、水彩109点(高校17点、中学92点)だった。

審査は、審査委員長の佐藤友哉氏(札幌芸術の森美術館館長)を中心に、佐藤光雄(全道展会員)、西村明美(道展会員)の両氏と私に加わり、2日間にわたがる慎重な審議となった。

入選は108点と例年通りの厳選となり、ひたむきに制作された作品が多いだけに、審査員の心が痛むことが何度かあった。

応募作品の全体的な印象は、青少年が持つ憧れや不安、夢と現実のイメージが明確に示され、制作技術も向上し、的確な表現となってきた。そうした傾向は審査員全員が高く評価した。惜しくも受賞を逃した作品の中にも、すぐにでも光を放ちそうな作品がたくさんあり、これからの展開に希望が持てた。

特に最高賞である有島武郎賞の福地花凜の作品は、現代の都会に暮らす人々を冷静な視線で捉えて観る人に強く印象づけ、絵画の持つ意義を再考させられた。

私たちの生活環境は目まぐるしく

変化している。デジタル化の中で、美術もまた多様化していくのだろうが、「何を」「どう描くか」がいつの時代でも問われている。簡単なことではないけれど、手と頭と心を総動員して描くべきモチーフに向かってほしい。また、時には素直に描く喜びを感じることができる時間があればと思う。

帰路の車窓から、ニセコの山々の上に高く広がる青空を眺め、有島武郎も望んだように若者たちがこの空のように、どこまでも高みを目指して歩んでいけたらと切望した。

寸評

有島武郎賞

《日常》福地花凜（札幌大谷高等学校1年）高校油彩

都会の地下街をモチーフに新鮮な魅力があり、人工の光と影の描写がストレートに胸を打つ。

北海道知事賞

《childhood》下山将太（北海道岩見沢緑陵高等学校2年）高校油彩

湿った土の水や草の描写力に優れ、自然の一部を真正面から捉えようとする姿勢に感心。

北海道教育長賞

《晩秋の朝》秋常留依（札幌大谷高等学校2年）高校水彩

繊細なペンの技法が秀逸。モノクロ調の画面に物語性があり、独自の世界を深めている。

ニセコ町長賞

《夕焼けの中へ》長井崇晃（札幌市立札苗中学校1年）中学油彩

日常の見慣れた一刻を丹念に描写し、その素朴な作風から優しさが伝わり親近感が持てる。

ニセコ町教育長賞

《アオイトンボ》山内微和（北海道檜山北高等学校2年）高校油彩

トンボの描写が細部にいたるまでの確で、画面の統一された色彩も透明感があり魅力的。

北海道新聞社賞

《白砂青松》佐藤楓華（北海道札幌東陵高等学校2年）高校油彩

人物を真正面からとらえた構図に強さがある。少女は克明に、背景のぼかし気味の対比が巧み。

2016(平成28)年10月27日木曜日 北海道新聞夕刊掲載



《日常》高校油彩
福地 花凜 札幌大谷高等学校1年



《childhood》 高校油彩
下山 将太 北海道岩見沢緑陵高等学校2年



《晩秋の朝》 高校水彩
秋常 留依 札幌大谷高等学校2年

ニセコ町長賞



《夕焼けの中へ》 中学油彩
長井 崇晃 札幌市立札幌中学校1年



《アオイトトンボ》高校油彩
山内 微和 北海道檜山北高等学校2年



《白砂青松》高校油彩
佐藤 楓華 北海道札幌東陵高等学校2年

奨励賞



《どこまでも》高校油彩
古瀬 友菜
札幌大谷高等学校2年



《惑わす鮮度》高校油彩
伊田 光里
北海高等学校2年



《Aries.》中学油彩
工藤 もも
札幌大谷中学校3年



《Let's go eating!!》中学油彩
小山 莉奈
小樽市立桜町中学校2年



《煽り》高校油彩
前川 遥香
北海道岩見沢東高等学校1年



《望郷と自己投影》高校油彩
佐藤 美瑠
北海道岩見沢東高等学校3年



《出発地点》高校油彩
斉藤 実咲
北海道札幌啓成高等学校1年



《色褪せない》高校油彩
飯野 可梨
北海道岩見沢東高等学校3年



《我輩はネコ…》高校油彩
金 明日果
札幌大谷高等学校2年



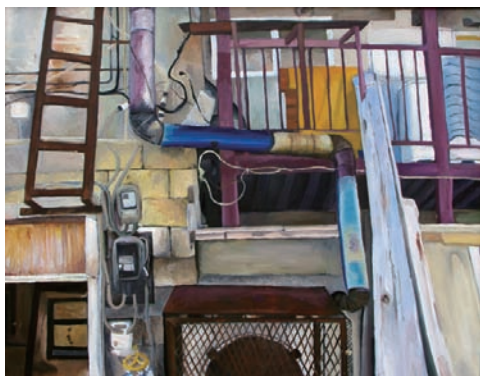
《夜の帳が落ちる》高校油彩
櫻間 晴香
北海道札幌啓成高等学校1年



《いつかまたこの景色を》中学水彩
表 歩輝
岩内町立岩内第一中学校3年



《遠い日》高校水彩
大西 伸佳
北海道石狩翔陽高等学校3年



《乾いた路地裏》高校油彩
福居 桃子
北海道岩見沢東高等学校1年



《俺の雲》中学水彩
福森 勇次
岩内町立岩内第一中学校3年



《チョウになりたい》高校油彩
高羽 優夏
北海道札幌東陵高等学校1年

入賞・入選作品一覧

左より作品名、出品者名、出品者学校名の順

敬称略

有島武郎賞

日常	福 地 花 凜	札幌大谷高等学校1年	高校油彩
----	---------	------------	------

北海道知事賞

childhood	下 山 将 太	北海道岩見沢緑陵高等学校2年	高校油彩
-----------	---------	----------------	------

北海道教育長賞

晩秋の朝	秋 常 留 依	札幌大谷高等学校2年	高校水彩
------	---------	------------	------

ニセコ町長賞

夕焼けの中へ	長 井 崇 晃	札幌市立札幌中学校1年	中学油彩
--------	---------	-------------	------

ニセコ町教育長賞

アオイトンボ	山 内 微 和	北海道檜山北高等学校2年	高校油彩
--------	---------	--------------	------

北海道新聞社賞

白砂青松	佐 藤 楓 華	北海道札幌東陵高等学校2年	高校油彩
------	---------	---------------	------

奨励賞

どこまでも	古 瀬 友 菜	札幌大谷高等学校2年	高校油彩
-------	---------	------------	------

我輩はネコ…	金 明 日 果	札幌大谷高等学校2年	高校油彩
--------	---------	------------	------

惑わず鮮度	伊 田 光 里	北海高等学校2年	高校油彩
-------	---------	----------	------

チョウになりたい	高 羽 優 夏	北海道札幌東陵高等学校1年	高校油彩
----------	---------	---------------	------

出発地点	斉 藤 実 咲	北海道札幌啓成高等学校1年	高校油彩
------	---------	---------------	------

夜の帳が落ちる	櫻 間 晴 香	北海道札幌啓成高等学校1年	高校油彩
---------	---------	---------------	------

乾いた路地裏	福 居 桃 子	北海道岩見沢東高等学校1年	高校油彩
--------	---------	---------------	------

煽り	前 川 遥 香	北海道岩見沢東高等学校1年	高校油彩
----	---------	---------------	------

色褪せない	飯 野 可 梨	北海道岩見沢東高等学校3年	高校油彩
-------	---------	---------------	------

望郷と自己投影	佐 藤 美 瑠	北海道岩見沢東高等学校3年	高校油彩
---------	---------	---------------	------

遠い日	大 西 伸 佳	北海道石狩翔陽高等学校3年	高校水彩
-----	---------	---------------	------

Aries.	工 藤 も も	札幌大谷中学校3年	中学油彩
--------	---------	-----------	------

Let's go eating!!	小 山 莉 奈	小樽市立桜町中学校2年	中学油彩
-------------------	---------	-------------	------

いつかまたこの景色を	表 歩 輝	岩内町立岩内第一中学校3年	中学水彩
------------	-------	---------------	------

俺の雲	福 森 勇 次	岩内町立岩内第一中学校3年	中学水彩
-----	---------	---------------	------

入選

(1) 高校油彩

未来	池田 茉実	札幌大谷高等学校2年
蛙、帰る。～2016～	藤井しらべ	札幌大谷高等学校1年
小さな友達	紺谷 美月	札幌大谷高等学校3年
Hammer	桑田 佳凜	札幌大谷高等学校3年
amore	佐野果帆子	札幌大谷高等学校3年
#navy	門田 咲紀	札幌大谷高等学校1年
ネロ	高橋 侑希	札幌大谷高等学校2年
Are you unhappy?	堀田 彩夏	札幌大谷高等学校2年
じっと見つめる	山下 果凜	札幌大谷高等学校1年
隠れんぼう	興膳 照美	札幌大谷高等学校2年
映らぬ心	藤本 紗帆	札幌大谷高等学校1年
つながり拡がる絡まりつかむ	我妻 ありす	札幌大谷高等学校1年
反抗期は程々に。	五十嵐 らら	札幌大谷高等学校1年
よだかの願いは永遠に	藤野 留朱	札幌大谷高等学校1年
泳具	高島 綾乃	札幌大谷高等学校1年
骰子	工藤 美音	北海高等学校3年
日向	秦 菜津美	北海道札幌東陵高等学校1年
岩内より	大谷 彩乃	北海道札幌東陵高等学校2年
創造中の一対	大城 小春	北海道札幌東陵高等学校1年
ハイビスカス	造田 菜々美	北海道札幌東陵高等学校2年
簡易型圧縮加工器	穂苅 香織	北海道札幌東陵高等学校3年
毒の踊り子	佐野 堇	北海道札幌啓成高等学校1年
無理。	田島 栞	北海道札幌啓成高等学校3年
一房十色	畑 七彩	北海道札幌啓成高等学校2年
タコリズム	本多 優希	北海道札幌啓成高等学校1年
美術室への道	宮田 梨沙	北星学園女子中学高等学校3年
共存	三國 香奈	北星学園女子中学高等学校3年
試練	五十嵐 千夏	北星学園女子中学高等学校3年
居眠りのうら	有ノ木 美穂	北海道岩見沢東高等学校2年
道	竹内 菜実	北海道静内高等学校2年
爽	水口 小姫	北海道静内高等学校1年
箱入り娘	森 宗優香	北海道静内高等学校2年
月明かり	守屋 愛弓	北海道岩見沢緑陵高等学校1年
鹿	山田 桃子	北海道岩見沢緑陵高等学校2年
カレーライスパーク	佐々木 知佳	北海道札幌あすかぜ高等学校2年
あたたかな「きみ」	横山 弥音	北海道札幌厚別高等学校1年
響	佐藤 あかね	とわの森三愛高等学校1年
友人	鈴木 絢子	札幌龍谷学園高等学校2年

(2) 高校水彩

左利きの彼女
秘密
けんけんぱ
儀式

星 野 絵 麻
谷 口 京 香
古 川 桃 音
阿 部 涼 加

札幌大谷高等学校2年
札幌大谷高等学校1年
北海道札幌あすかぜ高等学校3年
北海道岩見沢緑陵高等学校2年

(3) 中学油彩

ズーム
朝の香り
私と猫
シャッター
荒んだ気分
未来と過去
夏のお花畑
海の中には…
いつか会いたい Philippine teachers
アルファ
My heart
雨上がり
とうきびと妹
私の街の建物・赤レンガ
教会-for a second time-
蜘蛛の糸
彼岸の花

庄 田 紗 希
山 下 真 理
菊 地 敬 介
高 橋 奈 々
荒 川 紗 妃
藤 堂 友 貴 乃
渡 邊 恵 梨 佳
豊 岡 花 月
榊 谷 亮 太
中 島 凛
石 田 祐 未
田 中 碧 夏
鈴 木 小 夏
宮 越 叶 実
木 工 詩 緒 里
松 谷 花 依
池 尻 花 菜

札幌市立宮の丘中学校3年
札幌市立宮の丘中学校3年
札幌市立宮の丘中学校3年
札幌市立宮の丘中学校3年
札幌市立宮の丘中学校2年
札幌市立宮の丘中学校3年
札幌大谷中学校1年
札幌大谷中学校1年
札幌大谷中学校2年
札幌大谷中学校2年
札幌大谷中学校3年
立命館慶祥中学校2年
立命館慶祥中学校3年
札幌市立日章中学校2年
札幌市立札幌北中学校3年
八雲町立八雲中学校3年
札幌市立北陽中学校3年

(4) 中学水彩

私の景色
希望と夢
秋の味覚
ベルセウス座流星群
中の世界
美蝶
分岐点。
What?
鏡界の自分の心
私達は囲いの外の世界を知らない
わが友、廃墟に降臨。
感情の循環
星屑
天地創造
海の前には
曲ガル植物
静寂
音を届ける
Watにありがとう
心の住人
誰もいない静かな図書室
秋晴れの日の町を望む
日常風景
ある町の景色 views of the town
夏の調べ
秋の味覚
灯
ぼんやりランプ

松澤佑衣	札幌市立宮の丘中学校1年
中條未悠	札幌市立宮の丘中学校1年
天野匠	岩内町立岩内第二中学校2年
菊池星衣空	岩内町立岩内第二中学校2年
本田凜	岩内町立岩内第二中学校1年
渡部妃乃	岩内町立岩内第二中学校1年
高橋真綾	釧路町立遠矢中学校2年
柴田怜旺	釧路町立遠矢中学校2年
望月秀樹	釧路町立遠矢中学校2年
敷浪百華	釧路町立遠矢中学校2年
伊奈璃音	釧路町立遠矢中学校3年
福浦茉衣	釧路町立遠矢中学校3年
井上潮音	岩内町立岩内第一中学校3年
清川祥太	岩内町立岩内第一中学校3年
西村英	千歳市立向陽台中学校2年
柏木あおい	札幌市立中の島中学校2年
丹後悠希	札幌市立中央中学校3年
中山絢葉	札幌市立伏見中学校2年
橋本理子	札幌市立真駒内中学校2年
山根銀平	札幌市立中央中学校3年
小川莉奈	二セコ町立二セコ中学校3年
清野由宇華	二セコ町立二セコ中学校1年
藤本奈緒	二セコ町立二セコ中学校1年
進藤奏純	北海道教育大学附属釧路中学校3年
松下晃子	小樽市立菁園中学校3年
佐藤亞見	石狩市立浜益中学校2年
谷澤愛音	石狩市立花川中学校2年
多良美咲	札幌市立前田北中学校1年

『第28回有島武郎青少年公募絵画展』統計

応募作品	266点
高校油彩	109点
高校水彩	17点
中学油彩	48点
中学水彩	92点
入賞・入選作品	108点
高校油彩	52点
高校水彩	6点
中学油彩	20点
中学水彩	30点

図録『第28回有島武郎青少年公募絵画展』

発行日

2016(平成28)年10月29日初版発行

編集・発行

ニセコ町・有島記念館

〒048-1531 北海道虻田郡ニセコ町字有島57

印刷・製本

株式会社サンコー

この展覧会図録の編集・デザインは、伊藤大介(有島記念館主任学芸員)が担当しました。

有島記念館若手芸術家応援の取り組みについて

有島記念館では、美術、音楽など若手芸術家に発表の場を提供するため、2012年より様々な取り組みを行っています。美術関係では、有島武郎青少年公募絵画展の過去の入選者のうち、現在活発な活動を行っている作家8名を取り上げた「再会」展を、2013年に開催しております。このほか、35歳以下の作家を対象とした隔年開催の「平成の「生れ出づる悩み」コンテスト」(木田金次郎美術館、北海道開拓の村などと共催)や若手作家の企画展を、今後も継続して開催する予定です。

有島記念館開館35周年・有島武郎青少年公募絵画展25周年記念

再会 reunion

有島記念館若手作家展Ⅰ



同窓会です。

2013年7月1日(日)～9月29日(日)
9:00～17:00(入場は16:30まで) ※最終日休館

ニセコ町・有島記念館 特別展示室
〒042-8501 ニセコ町有島 電話 0134-84-1111

■観覧料：常設展観覧料のみで観覧可
有島記念館 入館券(大人100円、中学生以下50円)に併せて観覧可
※16歳以下は入館料無料

河野健 Kenji Kono
新見垂矢子 Yoko Arimura
會田千夏 Chika Aida
松崎祐哉 Yuya Matsuzaki
佐藤仁敬 N. Sato
浜地彩 Aya Hamachi
林こずえ Kozue Hayashi
加藤翠 Aoi Katoh

有島記念館 企画・制作・協賛

有島記念館若手作家展Ⅰ 再会 reunion

有島武郎は、人々の心を打つ作品を残した作家であり、北海道には有島武郎の作品が数多く残っています。2000年以降、東京・有島武郎青少年公募絵画展の開催が、有島武郎の作品を多くの人に知ってもらうきっかけとなりました。2013年、有島武郎の作品を多くの人に知ってもらうきっかけとなりました。2013年、有島武郎の作品を多くの人に知ってもらうきっかけとなりました。

出品作家

河野健 Kenji Kono 有島記念館	新見垂矢子 Yoko Arimura 有島記念館	會田千夏 Chika Aida 有島記念館	松崎祐哉 Yuya Matsuzaki 有島記念館
佐藤仁敬 N. Sato 有島記念館	浜地彩 Aya Hamachi 有島記念館	林こずえ Kozue Hayashi 有島記念館	加藤翠 Aoi Katoh 有島記念館

期間中のイベントなど

■観覧料：常設展観覧料のみで観覧可
有島記念館 入館券(大人100円、中学生以下50円)に併せて観覧可
※16歳以下は入館料無料

① 加藤翠「ワグネル」一日限定★アクリルペイント体験
有島武郎の作品をモチーフにしたアクリルペイント体験。
② 林こずえ「ワグネル」一日限定★アクリルペイント体験
有島武郎の作品をモチーフにしたアクリルペイント体験。
③ 加藤翠「ワグネル」一日限定★アクリルペイント体験
有島武郎の作品をモチーフにしたアクリルペイント体験。

有島記念館

〒042-8501 ニセコ町有島 電話 0134-84-1111

【観覧時間】10:00～17:00(入場は16:30まで)
【休 館】(休) 休館中(有) 有島記念館
【観覧料】有島記念館 入館券(大人100円、中学生以下50円)
【観覧料】有島記念館 入館券(大人100円、中学生以下50円)
【観覧料】有島記念館 入館券(大人100円、中学生以下50円)

有島記念館開館35周年 有島武郎青少年公募絵画展25周年企画
有島記念館若手作家展Ⅰ「再会 reunion」(2013年開催)

招聘作家

河野 健
新見 垂矢子
會田 千夏
松崎 祐哉
佐藤 仁敬
浜地 彩
林 こずえ
加藤 翠

有島武郎青少年公募絵画展出品回数

2回
3回
4回
6回
2回
2回
2回
5回

有島記念館

Arishima Takeo Memorial Museum